

## 地方行政サービス改革の取組状況等(令和4年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
052019	秋田県	秋田市	中核市

### (1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	【参考】	
			類似団体委託率	全国(市区町村)の委託率
本庁舎の清掃			100.0%	99.4%
本庁舎の夜間警備			89.8%	98.2%
案内・受付			90.4%	86.3%
電話交換			91.1%	90.2%
公用車運転			75.0%	87.6%
し尿収集			96.4%	98.1%
一般ごみ収集			98.4%	97.2%
学校給食(調理)			90.3%	73.2%
学校給食(運搬)			100.0%	91.0%
学校用務員事務	○	当面は直営による対応を予定。	33.9%	38.2%
水道メーター検針			100.0%	98.9%
道路維持補修・清掃等			98.4%	97.2%
ホームヘルパー派遣			100.0%	99.2%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			100.0%	99.8%
ホームページ作成・運営			100.0%	98.1%
調査・集計			98.4%	96.2%

※令和4年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

### (3)窓口業務

**総合窓口の設置**

設置状況: 設置済 → 予定時期: -

**窓口業務の民間委託**

委託状況: 委託有

**BPRの手法を用いた業務分析**

取組状況: → 業務改革効果: →

**【参考】**

類似団体		全国(市区町村分)	
総合窓口設置率	委託率	総合窓口設置率	委託率
40.3%	83.9%	15.3%	28.8%

### (4)庶務業務の集約化

**実施状況**

実施済

**委託状況**

委託予定無し

**対象部局**

首長部局	企業局	教育委員会	その他
○	○	○	○

**対象業務**

給与	旅費	福利厚生	財務会計
○		○	

**【参考】**

類似団体		全国(市区町村分)	
実施率	委託率	実施率	委託率
61.3%	11.3%	35.7%	3.5%

**BPRの手法を用いた業務分析**

取組状況: → 業務改革効果: →

### (2)指定管理者制度等の導入

	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員常駐施設数	【参考】	
						類似団体導入率	全国(市区町村)の導入率
体育館	18	12	66.7%	【観光文化スポーツ部】 施設が老朽化しており、改修が必要で導入が進んでいない。	5	67.1%	40.8%
競技場(野球場、テニスコート等)	34	3	8.8%	【観光文化スポーツ部】 施設の老朽化が進んでおり、改修が必要で導入が進んでいない。	7	65.9%	49.2%
プール	1	1	100.0%		0	76.7%	52.6%
海水浴場	0	0	0		0	21.4%	13.5%
宿泊体舎施設(ホテル、旅館等)	5	5	100.0%		0	95.2%	84.8%
休養施設(公園、山等の管理)	3	3	100.0%		0	91.0%	75.4%
キャンプ場等	4	3	75.0%	【観光文化スポーツ部】 高尾山リゾートセンター施設については、冬期間は使用不可となっており、使用可能期間が限られているため。	0	71.4%	59.7%
産業情報提供施設	1	1	100.0%		0	65.3%	74.9%
展示場施設、見本市施設	4	1	25.0%	【観光文化スポーツ部】 施設の老朽化が進んでおり、改修が必要で導入が進んでいない。	2	62.2%	65.7%
開放型研究施設等	3	2	66.7%	【産業振興部】 施設が老朽化しており、改修が必要で導入が進んでいない。	1	52.6%	43.0%
大規模公園	7	2	28.6%	【観光文化スポーツ部】 施設の老朽化が進んでおり、改修が必要で導入が進んでいない。	2	58.1%	44.6%
公営住宅	23	23	100.0%		0	67.0%	16.5%
駐車場	18	17	94.4%	【建設部】 施設の性質や規模により指定管理者制度を導入することでコスト増が懸念されるため、導入が進んでいない。	0	72.4%	36.8%
大規模公園、斎場等	5	0	0.0%	【観光文化スポーツ部】 施設の老朽化が進んでおり、改修が必要で導入が進んでいない。	2	23.9%	23.3%
図書館	5	0	0.0%	【教育委員会】 施設の老朽化が進んでおり、改修が必要で導入が進んでいない。	5	13.1%	21.2%
博物館(美術館、科学館、動物園等)	5	0	0.0%	【観光文化スポーツ部】 施設の老朽化が進んでおり、改修が必要で導入が進んでいない。	5	46.4%	28.6%
公民館、市民会館	44	37	84.1%	【観光文化スポーツ部】 施設の老朽化が進んでおり、改修が必要で導入が進んでいない。	5	30.1%	23.6%
文化会館	1	0	0.0%	【観光文化スポーツ部】 施設の老朽化が進んでおり、改修が必要で導入が進んでいない。	1	61.3%	52.1%
合宿所、研修所等(青少年の家等)	1	0	0.0%	【教育委員会】 施設の老朽化が進んでおり、改修が必要で導入が進んでいない。	1	52.0%	49.8%
特別養護老人ホーム	0	0	0		0	83.3%	75.6%
介護支援センター	0	0	0		0	100.0%	47.9%
福祉・保健センター	5	1	20.0%	【福祉部】 施設の老朽化が進んでおり、改修が必要で導入が進んでいない。	1	76.4%	52.9%
児童クラブ、学童館等	42	0	0.0%	【子ども未来部】 施設の老朽化が進んでおり、改修が必要で導入が進んでいない。	42	35.1%	24.0%

### (5)自治体情報システムのクラウド化

**実施済**

0

**タイプ**

自治体クラウド

単独クラウド

**【参考】**

実施率(類似団体)		全国	
自治体クラウド	単独クラウド	自治体クラウド	単独クラウド
12.9%	56.6%	46.5%	53.5%

### (6)公共施設等総合管理計画

**策定済**

○

**策定予定**

策定予定時期: →

**【参考】**

類似団体	全国(市区町村分)
策定割合	策定割合
100.0%	99.9%

### (7)地方公会計の整備

**統一した基準による財務書類の作成状況(一般会計等財務書類)**

作成済: ○

**作成予定**

作成完了予定年度: 0

**【参考】**

類似団体	全国(市区町村分)
作成割合	作成割合
93.5%	91.4%

(注1)統一した基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するように要請されているが、当該調査の基準日はその初年度の開始時点である。

(注2)「作成済」の※印は、平成30年度決算から取引の都度、伝票単位ごとに仕訳を行う方法(日々仕訳)により令和元年度中に財務書類の作成を行う団体